

# 752号建物屋根等補修工事

図面番号	図面名称
1 / 7	表紙
2 / 7	仕様書
3 / 7	位置図、駐屯地案内図・配置図
4 / 7	工事場所平面図
5 / 7	752号建物平面図、屋根伏図、断面図
6 / 7	軒先・谷樋・妻側詳細図
7 / 7	アンローディングスタンド平面図・立面図

工事件名	752号建物屋根等補修工事	図面番号	1 / 7
図面名称	表紙	縮尺	—
陸上自衛隊 木更津駐屯地業務隊 管理科			

# 仕 様 書

- 1 工事件名  
752号建物屋根等補修工事
- 2 工事場所  
千葉県木更津市吾妻地先 陸上自衛隊木更津駐屯地
- 3 工事概要  
(1) 752号建物 折板屋根撤去・新設 延59.6㎡  
(2) アンローディングスタンド 耐圧・耐油ホース取替 2本
- 4 一般事項  
(1) 本仕様書は、陸上自衛隊木更津駐屯地で実施する「752号建物屋根等補修工事」について必要な事項を規定する。  
(2) 本仕様書及び図面に記載のない事項については、「国土交通省営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」による他、関係諸基準による。  
(3) 本仕様書の記載事項に疑義を生じた場合は、すべて監督官と協議する。  
(4) 現場の納まり及び取り合わせ等により軽微な変更の必要性が生じた場合は監督官と協議し、その指示により実施すること。ただし、原則として契約金額の増減、納期の延長はしない。  
(5) 本工事により発生した発生材（金属類）は、指定の発生材調書と共に監督官に引き継ぎ、指示する場所し集積する。その他の発生材は、受注者の負担において産業廃棄物として適正に処分し、マニフェスト等の写しを契約工期内に提出すること。なお、産業廃棄物には、工事に伴う消耗雑材、新設端材等を含むものとする。  
(6) 使用材料は、各種公共工事標準仕様書に示す規格に適合したものと及び「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律（グリーン購入法）」を標準とし、現場に搬入後、官側の検査を受け合格したものを使用すること。  
(7) 仮設材料以外の材料はすべて新品とし、JIS規格等の適用品とする。これらの適用品以外の物については、監督官と協議すること。  
(8) 契約業者は現場代理人及び主任技術者を指名し、関係諸法令に従い本工事の施工計画の作成、工程管理、品質管理及び作業に従事する者の技術上の指導監督を行うと共に、常に整理整頓を行い、特に危険箇所の点検を行う等の事故防止に努めること。なお、工事災害等は契約業者が自らその責を負うこと。  
(9) 設計図書に示された機能及び目的を完全に満たし、実施に当たって当然必要と思われる事項は、官側の指示を受け受注者の責任において実施すること。また、作業中既存部分等に損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧を実施するほか、それに伴う損害を補償しなければならない。  
(10) 写真は施工前、施工中、施工後、隠ぺいとなる箇所、材料搬入、主要な作業段階の実施状況、その他監督官の指示により計測等を実施した箇所の写真を撮影すること。また、工事完成後は速やかに原版と共に整理し完成検査前に提出すること。  
(11) 本工事の作業時間は平日08：30～17：00までとする。平日時間外、土曜日、日曜日及び祝日は原則作業不能日とするが、監督官より指示があった場合は、その指示に従うこと。  
(12) 色・模様等の選定は官側の指示による。  
(13) 作業に必要な電気・水道は、原則として契約業者の負担により発電機及び給水タンク等を設置する。やむを得なく官側の施設を使用する場合は有償とし、契約業者の負担によりメーターを設置する。その場合の支払い方法は別に示す。  
(14) 本工事において、工事受注者が工事従事者との下請負契約を実施する場合は、着工後速やかに施工体制や帳面を提示し、官側の確認を得ること。また、官側より是正を求められた場合は速やかに是正を提示し、再提示すること。なお、外国人建設就労者による作業に従事させる場合は、官側より指示された書類を提出の上、官側からの許可を得た後に作業に従事させること。

- 5 特記事項  
(1) 本工事の材料等は下記同等品以上とする。

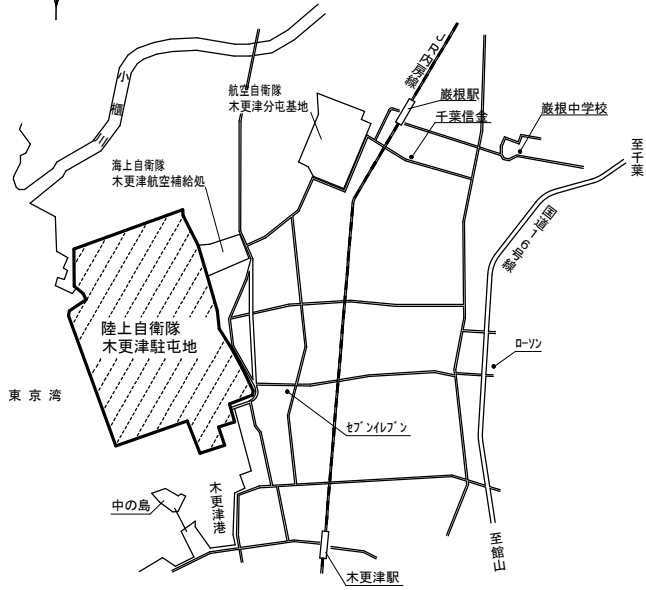
実施場所	種 別	規格等
752号建物 (フリンクスタンド)	屋根工事	折板屋根（働き幅600、山高88、ア0.8）、 タイトフレーム、面戸等付属金物の撤去・新設とし、 色は既存同系色とする。  参考製品 (株)淀川製鋼所 ヨトル-788 千代田鋼鉄工業(株) CK折板88型 日鉄鋼板(株) ニクスカ-PRO
	とい工事	新設タイトフレームは、既設母屋にビス止めとする。 谷樋（耐酸被覆鋼板 厚0.6）及び縦樋（塩ビ管 VP100）の撤去・新設とし、色は新設屋根に合 わせたものとする。  参考製品 積水化学 イソコイル Panasonic 谷コイル
アンローディングスタンド	給油設備	ゴムホースは内面は耐油性ゴム、外面は耐候性ゴム、 中間に垂鉛メッキ鉄線（径3.2mm）、ア-ス線及び強力 レーシヨンの3層ゴムホースとする。 （油種：航空燃料 JET-A1）  参考製品 東北ゴム(株) デリハ-リ-サクシヨンホース 80A

- (2) 既存部分を汚損しないよう必要に応じて養生をすること。また、工事完了後は、当該部分の清掃を実施した後に完成検査を受けること。
- (3) 各工程における仕様は本仕様書、標準仕様書、各製造会社の仕様に基づき施工すること。
- (4) 足場は高所作業車及び枠組足場とし、施工期間中も当該建物の使用は継続するため、安全に出入りが可能な状態にすること。
- (5) 火気、火花の発生する器材等を使用する場合は、防災シート等により十分に養生し、燃料施設に引火することの無いよう注意すること。

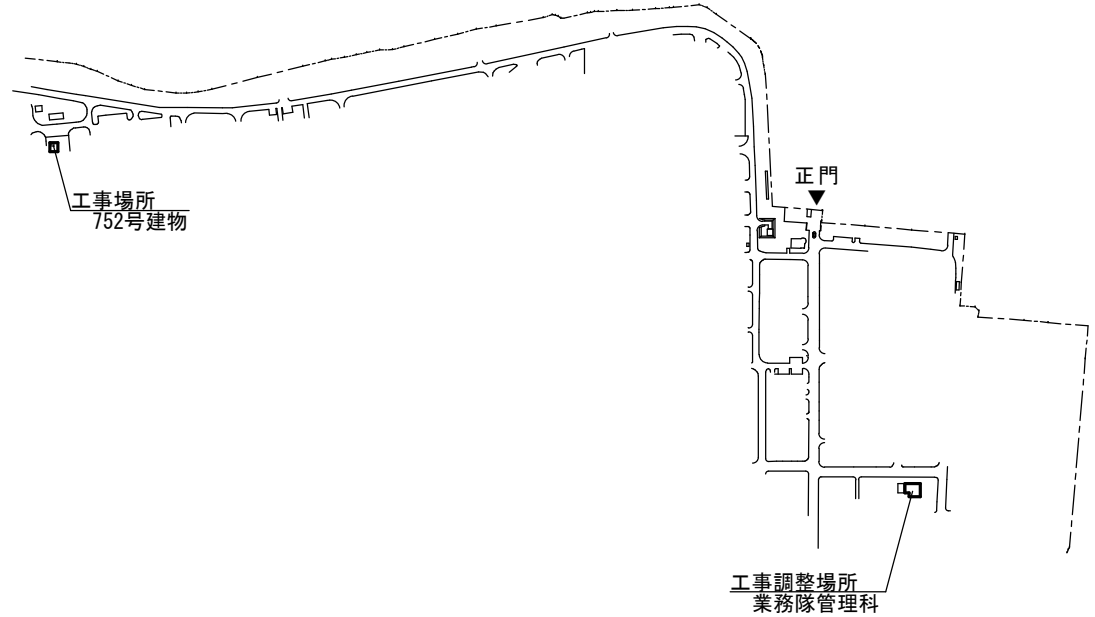
工事件名	752号建物屋根等補修工事	図面番号	2 / 7
図面名称	仕様書	縮 尺	-
陸上自衛隊 木更津駐屯地業務隊 管理科			

木更津市

位置図



駐屯地案内図 S=NON

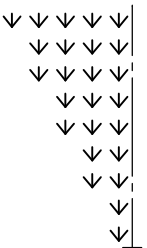


駐屯地配置図 S=NON

工事件名	752号建物屋根等補修工事	図面番号	3 / 7
図面名称	位置図、駐屯地案内図・配置図	縮尺	図示
陸上自衛隊 木更津駐屯地業務隊 管理科			

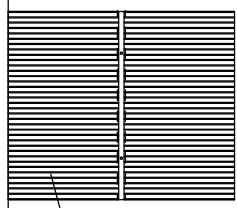
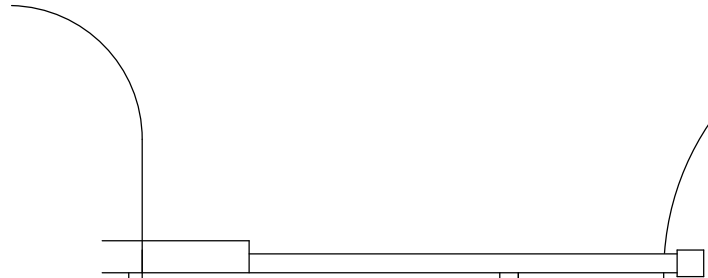


既設建物

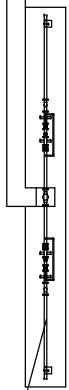


◀ 出入口

As舗装道

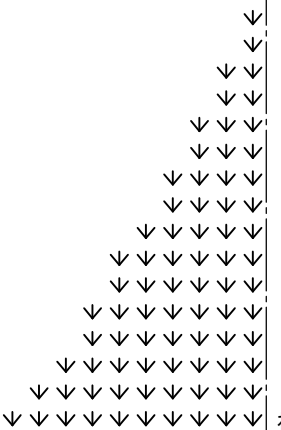


工事場所  
752号建物(フライングスタンド)



工事場所  
アンローディングスタンド

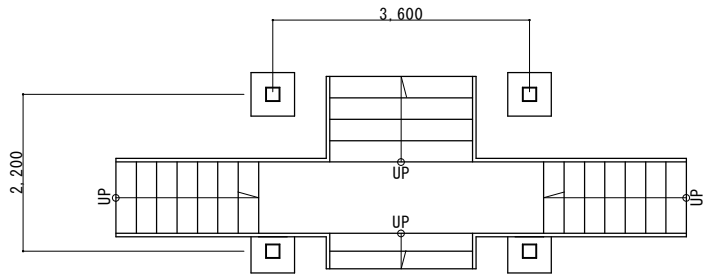
CON舗装



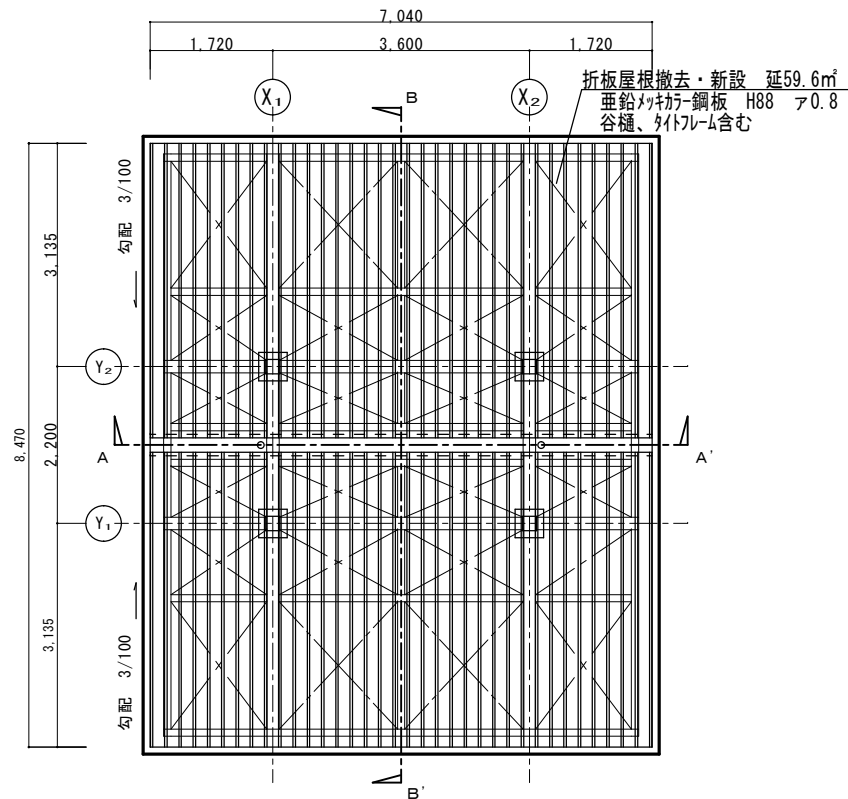
ネットフェンス

工事場所平面図 S=NON

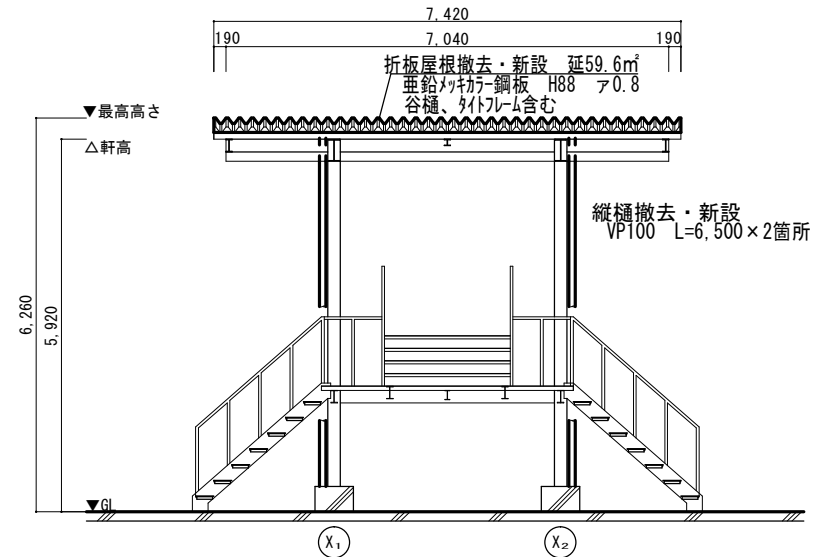
工事件名	752号建物屋根等補修工事	図面番号	4 / 7
図面名称	工事場所平面図	縮尺	図示
陸上自衛隊 木更津駐屯地業務隊 管理科			



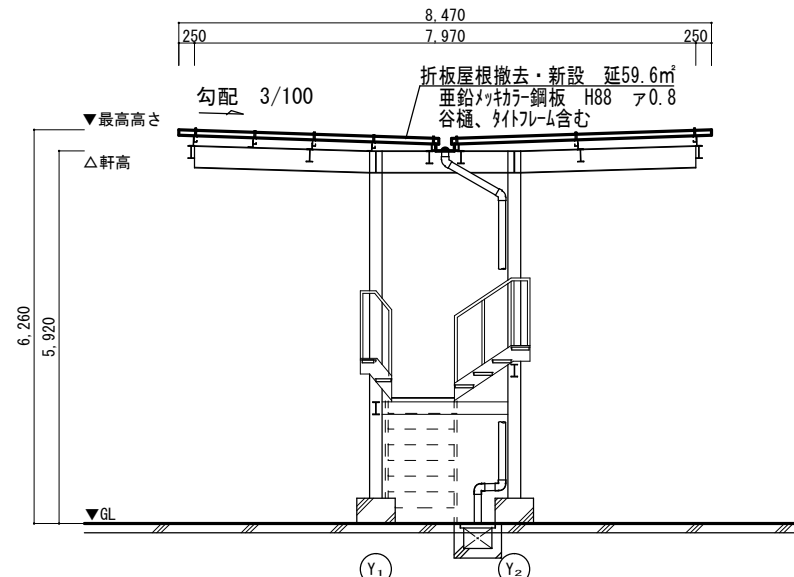
752号建物平面図 S=1/75



752号建物屋根伏図 S=1/75

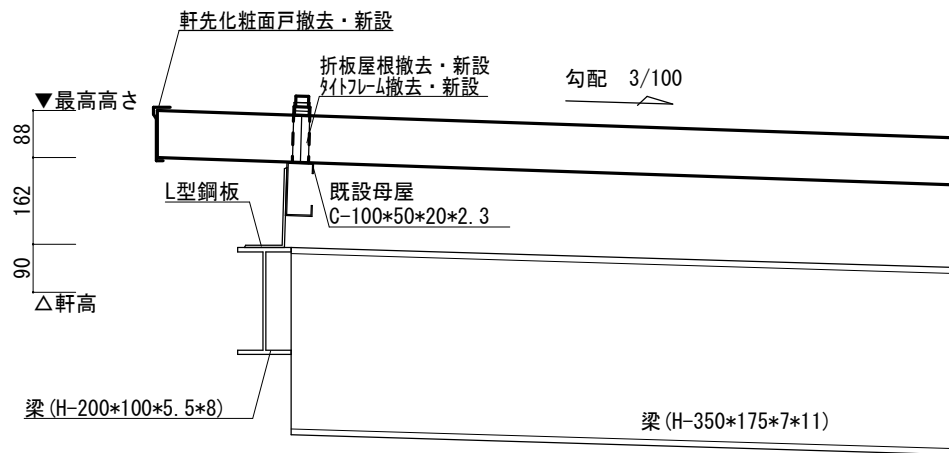


A-A'断面図 S=1/75

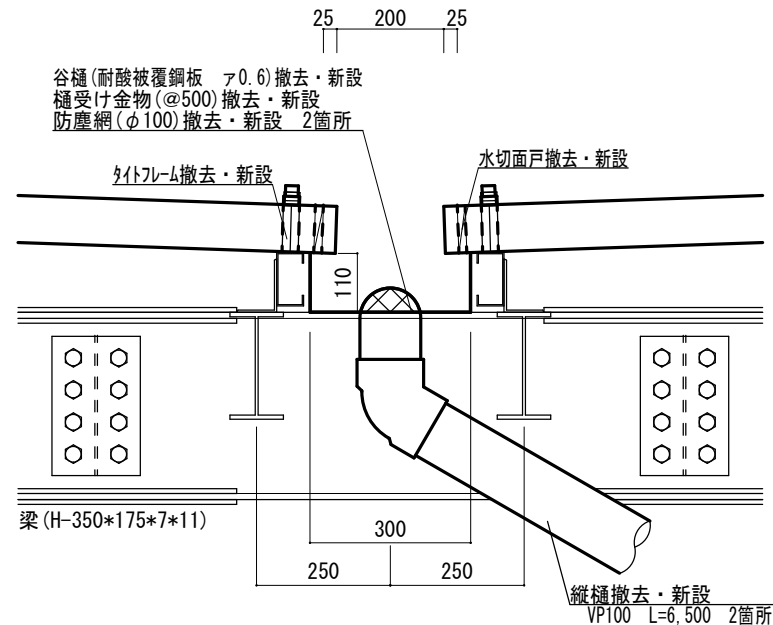


B-B'断面図 S=1/75

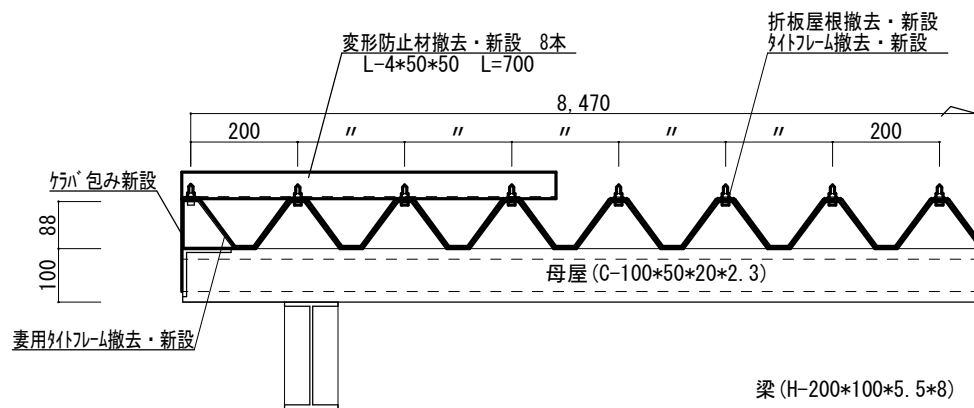
工事件名	752号建物屋根等補修工事	図面番号	5 / 7
図面名称	752号建物平面図、屋根伏図、断面図	縮尺	図示
陸上自衛隊 木更津駐屯地業務隊 管理科			



軒先詳細図 S=1/10

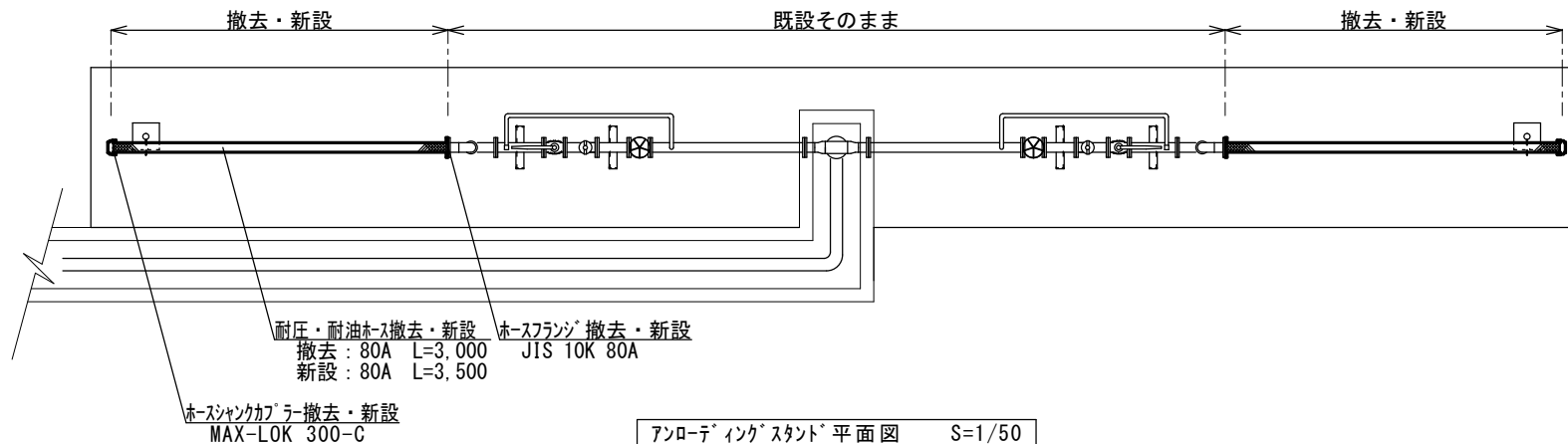


谷樋詳細図 S=1/10

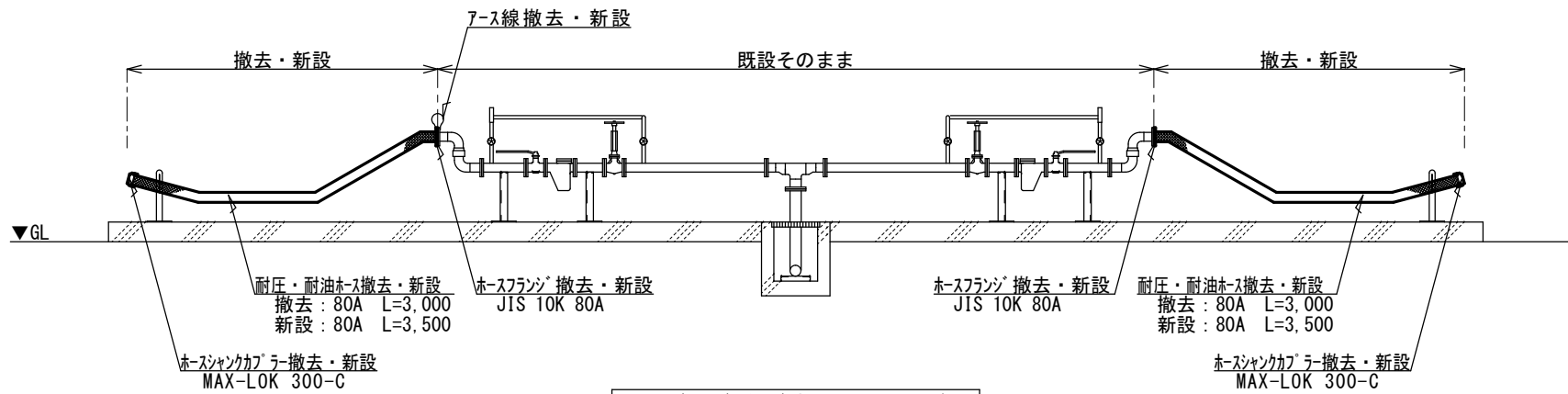


妻側詳細図 S=1/10

工事件名	752号建物屋根等補修工事	図面番号	6 / 7
図面名称	軒先・谷樋・妻側詳細図	縮尺	図示
陸上自衛隊 木更津駐屯地業務隊 管理科			



アンローテイングスタンド 平面図 S=1/50



アンローテイングスタンド 立面図 S=1/50

工事件名	752号建物屋根等補修工事	図面番号	7 / 7
図面名称	アンローテイングスタンド 平面図・立面図	縮尺	図示
陸上自衛隊 木更津駐屯地業務隊 管理科			